AudioComm®

取扱説明書 保証書付

Bluetooth パームトップスピーカー

型番： ASP-BT27N

このたびは、AudioComm® Bluetooth パームトップスピーカーを お買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**"この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。"** また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

Bluetooth および Bluetooth ロゴは米国 Bluetooth SIG,Inc. の商標で、オーム電機はライセンスに基づき使用しています。その他、本書に記載されている商品名、システム名、社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。本製品は、特定無線設備として日本国電波法第 38 条の 24 第 1 項の規定に基づく認証を受けております。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- ●本製品によって生じたデータの消失または破損
- ●本製品のために費やした時間および経費
- ●本製品を運用した結果もたらされた損害
- ●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果および利益の損失
- ●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

- △記号は、注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左図の場合は感電注意が描かれています。）
- ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止が描かれています。）
- ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。（左図の場合は、ACアダプターをコンセントから抜く、が描かれています。）

⚠ 警告

使用を中止する	**万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機の電源を切り、使用を中止する** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。
	万一、内部に異物が入った場合は、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
	万一、内部に水などが入った場合は、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。
禁止	**医療機器や人命に関わるシステムの近くでは使用しない** ●機器やシステムの誤作動をまねくおそれがあります。
	浴室、台所など湿気の多い場所や水はねのある場所では使わない ●火災や感電の危険があります。 **●本機は防水仕様ではありません。**
分解禁止	**本機を分解、修理、改造しない** ●火災・感電の原因となります。
接触禁止	**雷が鳴り始めたら、安全のため本機に触れない**
禁止	充電用USBケーブル使用時 **充電するときは必ず付属の充電用USBケーブルを使う。また、付属の充電用USBケーブルは絶対に他の製品には使用しない** ●付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。 ●製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。
	USBケーブルの上に重いものをのせたり、敷物などで覆わない ●火災・感電の原因となります。
	USBケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない ●ケーブルが破損して火災・感電の原因となります。
コードを交換する	充電用USBケーブル使用時 **USBケーブルが傷んだら（芯線の露出、断線など）、使用を中止する** ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●修理をご依頼ください。

⚠ 注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない** ●落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
	調理台や浴室、加湿器のそばなど、湯煙や湿気が当たるような場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。
	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない ●キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。
	本機の上に重いものをのせない ●破損や故障の原因となります。
	ほこりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。
	電磁波を発生させる機器（テレビ、モニター等）に近づけない ●電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。
禁止	**他の電波に影響を与える場所で使用しない** ●以下の場所ではノイズを発したり、正常な動作を妨げるおそれがありますので十分ご注意ください。 ・強い電波の出ている電波塔　・トンネルやビルの間など、コンクリートで遮蔽された場所　・カーステレオがかかっている車内
	海外では使用しない ●本機の仕様は日本国内の規格に基づいており、他国での規格に適合することは保証しかねます。
禁止	充電用USBケーブル使用時 **USBケーブルを熱器具に近づけない** ●コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	濡れた手でUSBケーブルを抜き差ししない ●感電の原因となることがあります。
	USBケーブルを抜くときは、コードを引っ張らない ●ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ●必ずコネクター部を持って抜いてください。

充電式電池について

本機には充電式電池（リチウムイオン充電池）が内蔵されております。本製品の破棄や回収については、各地方自治体の規則に従ってください。または株式会社オーム電機までお問い合わせください。

主な仕様

Bluetooth 部

適合規格	Bluetooth Ver. 4.0	伝送方式	FHSS
周波数範囲	2.402GHz～2.480GHz	通信距離	最大約10m（理論値：使用環境により異なります）
送信出力	Class2	対応プロファイル	A2DP（SCMS-T対応）
対応機種	●Bluetoothに対応したタブレット端末、携帯電話、スマートフォン、パソコン、デジタルオーディオ等 ●市販のBluetooth対応アダプターを接続してBluetooth機能を有したパソコン、デジタルオーディオ等 ●音声出力端子またはイヤホンジャック（φ3.5mmステレオミニプラグ対応）を備えたオーディオ機器。ただし、外部音声入力コードによる接続となります。 ※ただしすべてのBluetooth機器に対する動作保証をするものではありません。		

本体・スピーカー部

実用最大出力	1W(r.m.s)	周波数特性	100Hz～20,000Hz
スピーカー	口径40mmフルレンジスピーカー×1	インピーダンス	4Ω
電源	内蔵リチウムイオン電池（3.7V 250mAh）	連続使用可能時間	約8時間　（フル充電までの所要時間：約1.5時間）
外形寸法	幅71×高さ38×奥行71mm（収納時）　外部音声入力コード長：約100mm		
質量	約86g		
付属品	充電用USBケーブル（USB-miniUSB）、取扱説明書（保証書付）		

※連続使用可能時間はあくまで目安であり、使用状況等により異なります。　※BluetoothおよびBluetoothロゴは米国Bluetooth SIG,Inc.の商標で、オーム電機はライセンスに基づき使用しています。その他、本書に記載されている商品名、システム名、社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。　※仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

お手入れ方法

本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

Bluetooth機器使用に関する注意事項

Bluetooth使用上のご注意

Bluetoothは、無線局の許可を必要としない微弱電波を利用して機器間の無線データ通信を行う技術です。本機もこの技術を利用して、携帯電話やスマートフォン等から発する音楽等のファイルデータを受信し、出力します。
本機が使用する周波数（2.4GHz帯）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を守ってください。

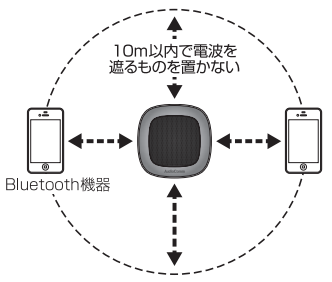
- ●他の機器との混信や干渉を防ぐため、本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- ●万一、本機から上記の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか速やかに電源を切り、使用を中止してください。
- ●病院内など無線機器の使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。また、無線機器の使用が制限された区域では、施設管理者等に確認のうえ使用してください。他の機器に悪影響を与えたり、事故の原因となります。
- ●本機を使用中に気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止してください。
- ●自動車やエレベーターなど自動制御機器に影響が出る場合は、ただちに使用を中止してください。
- ●本機は、市販のBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

医療機器近くでの使用に関する際は、特に注意してください

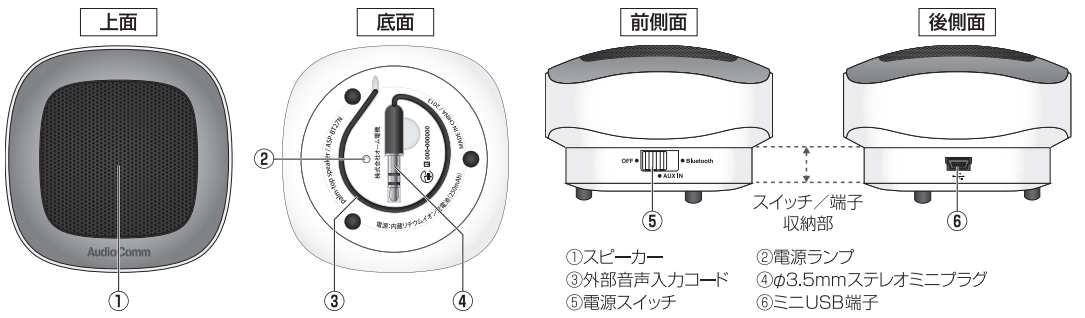
- ●医療機器および人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では絶対に使用しないでください。
- ●植込み型心臓ペースメーカー、または植込み型除細動器を装着している場合は、装着部から本機を22cm以上離して携行および使用してください。電波によりペースメーカーおよび除細動器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
- ●混雑している場所では、周囲に植込み型心臓ペースメーカーまたは植込み型除細動器を使用している人がいる可能性がありますので、ご使用の際は十分にご注意ください。
- ●医療機関内では次のことを守ってください。
  - ・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には持ち込まない。
  - ・病棟内では本機を使わない。　・ロビーなどでも、周囲に医療機器がある場所では電源を切る。
  - ・その他、医療機関による使用制限・使用禁止指示は必ず守る。
- ●植込み型心臓ペースメーカー、または植込み型除細動器を装着している方で、自宅等での療養中の方は、本機をご使用になる前に、電波による影響について個別に医療機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

Bluetooth機器との接続可能範囲について

- ●本機とBluetooth機器（携帯電話、スマートフォン、Bluetooth対応ワイヤレス音楽プレーヤーなどの音源側の機器）との間で、電波を受信できる範囲は最大で約10mです（理論規格値であり、通信を保証するものではありません）。
- ●10m以内であっても、遮蔽物などがある場合や電波を発する他の機器がある場合は、正常に受信できない場合があります。再生音が乱れる場合はそれらの遮蔽物などを取り除いてください。
- ●本機を使うには、相手側のBluetooth機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、送信側の仕様により使えない機能がある場合があります。
- ●本機は防磁仕様ではありません。そのためテレビやモニターの近くに置くと、映像が乱れることがあります。このようなときは本機をテレビやモニターから離して設置してください。

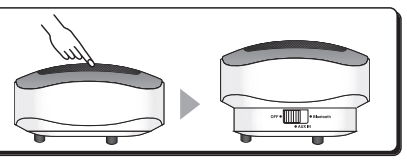


各部の名称



①スピーカー　②電源ランプ
③外部音声入力コード　④φ3.5mmステレオミニプラグ
⑤電源スイッチ　⑥ミニUSB端子

スイッチ／端子収納部
水平な場所に置き、上面をカチッと音がするまで押したあと指を離すと開きます。もう一度、カチッと音がするまで押し込むと閉じます。



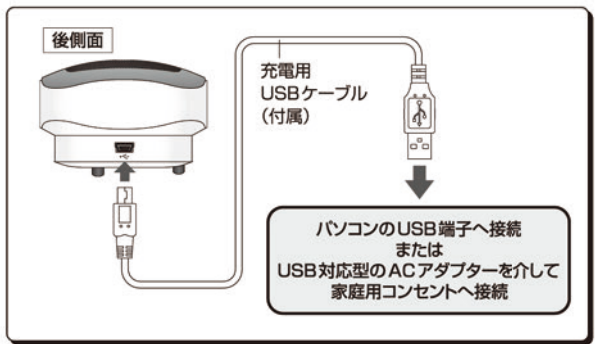
充電のしかた

本機を使用するには、あらかじめ十分に充電しておく必要があります。充電の際には必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。

1 **充電用USBケーブル(付属)のミニUSB端子を本機後側面にあるミニUSB端子に接続します。**

2 **充電用USBケーブルのUSB端子をパソコンのUSB端子に接続します。**

充電が始まると本機の電源ランプが赤く点灯し、充電が終わると消灯します(残量ゼロからフル充電まで約1.5時間かかります)。
USB対応型のACアダプターを介して家庭用コンセントからの充電も可能です。



【重要】付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。充電するときは必ず付属の充電用USBケーブルをお使いください。また、付属の充電用USBケーブルは絶対に他の製品には使用しないでください。

ペアリングのしかた

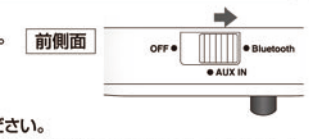
ペアリングとは、Bluetooth機器(タブレット端末や、携帯電話、スマートフォン、Bluetooth対応ワイヤレス音楽プレーヤーなどの音源側の機器)に本機を登録し、通信を確立する操作のことです。初めて使うときや、Bluetooth機器側で登録を削除したとき、使用中に正常に動作しなくなったときは、この操作を行ってください。

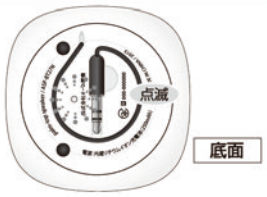
1 **使用するBluetooth機器を手元に用意し、電源を入れた後、Bluetooth機能を有効にします。**

右記はBluetoothを設定するためのスマートフォンのメニュー例です。お使いのBluetooth機器またはソフトウェアのバージョンによって表示が異なります。詳しい操作方法はご使用の機種に付属する取扱説明書をご確認ください。

iPhone	設定
Android	設定
Windows mobile	設定
NTT docomo	LifeKit
SoftBank	設定
au	Bluetooth

2 **本機の電源スイッチを「Bluetooth」に合わせます。**
電子音が鳴り、電源ランプが青く点滅します。





3 **Bluetooth機器側で、ペアリング操作を行ってください。**

- ●Bluetooth機器側で 本機名「ASP-BT27N」が表示されたら、それを選択して登録します。
- ●機種によっては、パスキーやPINコードの入力を求められる場合があります。その場合はいずれも「0000」と入力してください(詳細はBluetooth機器に付属する取扱説明書をご参照ください)。
- ●接続が完了すると、電源ランプの点滅がゆっくりとしたスピードになります。
- ●多くの機器の場合、一度登録すると、それ以降は自動で接続されます。機器によってその都度接続操作が必要な場合は、本機との接続を確立した後、音楽等の再生をお楽しみください。

ヒントとご注意

- ●複数のプロファイルに対応している機器の中には、プロファイルの選択が必要な機器もあります。その場合は、**A2DP**を選択してください。それ以外のプロファイルでの動作は保証しかねます。
- ●本機の電源を一度切った後で再度入れたときや、接続中のBluetooth機器が使用可能範囲外に出たときには、本機はサーチモード(電源ランプが早く点滅)になり、再接続が完了するとスタンバイモード(ゆっくりと点滅)になります。
- ●本機の電源を切り、再度電源を入れた際などに正常に動作しなくなった場合は、ペアリング操作を再度行ってみてください。
- ●お使いのBluetooth機器が他の周辺機器とBluetooth通信を行っている場合は、本機とのペアリング操作ができないことがあります。その際は、他機との通信を中止したうえで、上記の操作を行ってください。
- ●φ3.5mmステレオミニプラグが外部機器に接続されているときはペアリング操作はできません。

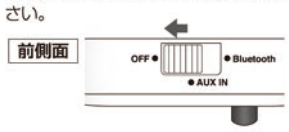
音楽を再生する

●本機からの音声出力はモノラルです。

前項のペアリングを行ったうえで、以下のように操作をしてください。必要に応じて機器に付属する取扱説明書を参照し、接続操作をしてください。

1 **Bluetooth機器側で再生や音量調節等の操作をします。**

2 **終了するときは、本機の電源スイッチを「OFF」に合わせます。**
電源ランプが消灯します。必要に応じて、Bluetooth機器側の電源も切ってください。



ヒントとご注意

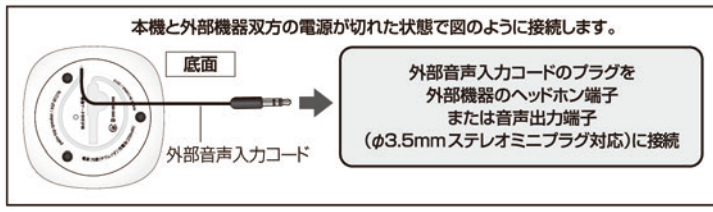
- ●**音質の調整方法**…スイッチ/端子収納部が開いた状態で再生すると低音が強調された音になり、閉じた状態で再生すると低音を抑えた音になります。
- ●音量調節や再生等の操作は**Bluetooth機器側でのみ可能**です(本機ではできません)。
- ●Bluetooth機器側の音量が最小の場合、本機からも音は聴こえません。
- ●周囲の迷惑にならないよう、本機の音量を上げすぎないようにご注意ください。
- ●**電話の着信があると**…携帯電話やスマートフォンとBluetooth接続されているときは、着信があると本機からの音声出力が中断します。携帯電話やスマートフォン側で電話に出るなどの操作を行ってください。電話を切ると再び音声が出力されます。

外部音声入力コードを使って外部機器の音楽を聴く

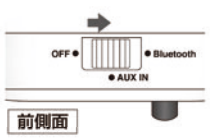
Bluetoothを備えていないポータブルCDプレーヤーや携帯音楽プレーヤーなどの音楽は、本機の外部音声入力コード(φ3.5mmステレオミニプラグ)を使って再生することができます。

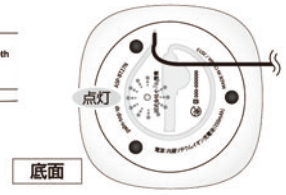
※本機からの音声出力はモノラルです。

本機と外部機器双方の電源が切れた状態で図のように接続します。



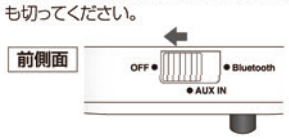
1 **外部機器の電源を入れ、本機の電源スイッチを「AUX IN」に合わせます。**
「AUX IN」に合わせると電源ランプが青く点灯します。





2 **外部機器側で再生や音量調節等の操作をしてください。**

3 **終了するときは、本機の電源スイッチを「OFF」に合わせます。**
電源ランプが消灯します。必要に応じて、外部機器側の電源も切ってください。



ヒントとご注意

- ●電源スイッチを「Bluetooth」に合わせた状態で、Bluetooth接続された機器と外部音声入力コードで接続された機器を同時に再生すると、Bluetooth接続された機器の音声だけが出力されます。
- ●音量調節や再生等の操作は**外部機器側でのみ可能**です(本機ではできません)。
- ●外部機器側の音量が最小の場合、本機からも音は聴こえません。
- ●周囲の迷惑にならないよう、本機の音量を上げすぎないようにご注意ください。

故障かなと思ったら

症 状	チェック項目
電源が入らない	●充電池が消耗していませんか(充電してみてください)。
音が出ない	●Bluetooth機器側または外部接続機器側の音量が最小になっていませんか。
	●Bluetooth機器側または外部接続機器側で音声が消音(ミュート)になっていませんか。
	●Bluetooth機器とのペアリングは正しく行いましたか。
	●Bluetooth機器とのペアリングまたは接続が解除されていませんか。
	●Bluetooth機器の設定は正しくなされていますか。
	●電源スイッチが「AUX IN」の状態で、Bluetooth機器を再生しようとしていませんか。
音が途切れる	●本機とBluetooth機器が10m以上離れていませんか。
	●本機とBluetooth機器の間に遮蔽物がありませんか。
	●周囲で無線LAN機器や電子レンジ等の電波を発する機器、Bluetooth対応のマウスやキーボードを使用していませんか。
	●周囲に無線機を使う施設や放送局がありませんか。

※不具合が起きた場合、本機以外に、Bluetooth機器側に原因があることも考えられます。Bluetooth機器を単独で使用したときに同様の症状が出るかどうかもご確認ください。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

保証書　持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
   (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   (ホ)本書のご提示がない場合
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	Bluetooth パームトップスピーカー			★お買い上げ日：　年　月　日
型　番	ASP-BT27N -S/K/R/MP/A O/Y/G/PP/V	品　番	03-2270～2279	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	★お名前　様			
	★ご住所　〒　－			
	電話　(　　)			
修理メモ				
販売店	★住所　店名　電話			㊞

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料 0120-963-006　●携帯・IP・公衆電話からは 048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話受付　048-992-3970 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

03-2270～2279A

見本